

OSK 36UT-MHR Micro高速冷却遠心分離機

医療検査、生物化学および分子生物学の研究、工業検査のルーチン分析、遺伝子、タンパク質核酸、PCR産物などの実験研究に広く使用されている高速冷却遠心機です。先進的な制御技術を採用し、信頼性の高い品質と優れた性能を提供します。様々なローターが用意されており、多様な実験ニーズに応えることができます。強力な機能と高い汎用性を簡単な操作で実現します。



ステンレススチール製の内部容器と堅固な構造により、連続使用に適しています。

自動ロック機能で、蓋の開閉が簡単に行え、安全を確保できます。

高輝度の5インチ白黒LCDディスプレイが操作パラメータを明確に表示し、RPMとRCFの変換用に分かれたボタンが付いています。

単一のノブでパラメータを迅速に変更することができます。



【特徴】

- テフロンコーティングされたステンレススチール製の内部容器は、優れた耐腐食性と効果的な断熱性があります。さらに、高い密封性能と無制限の高温消毒機能を備えています。
- 安全性を高めるために、密閉されたコーナー・ローターとローターカバーが装備されており、作業時において汚染されたサンプルに接触する危険性を防ぎます。
- 速度、時間、相対遠心力を正確に管理する先進的で信頼性の高いInfineonベクトル正弦波駆動制御システムを備えています。また、メンテナンスフリーのブラシレス周波数変換誘導モーターを搭載しており、全体的な効率と信頼性を向上させています。
- 最高速度での運用時も-4°Cから+4°Cの温度範囲を維持し、サンプルの迅速に冷却する予冷機能を備えています。遠心機能が使用されていないとき、かつドアが閉じているときには、設定温度が連続して維持されます。さらに、機械には自動スタンバイ機能が搭載されており、冷却効率を最適化し、コンプレッサーの寿命を延ばします。
- ローターの自動ID識別機能を備えており、高速マルチローターシステムの使用時に安全性と便利さが向上しました。ドアカバー保護、過速度検出、バランスの取れていない負荷の検出などの包括的な安全対策が施されており、遠心プロセスをリアルタイムで監視し安全を確保します。システムは、操作終了、エラー、バランスの不具合に対する音声警告を提供し、必要に応じて自動的に停止します。さらに、自動電源オフ装置の付いたカバーは信頼性が高く、GMP要件に適合するための速度監視用の穴が開いています。

【仕様】

番号	OSK 36UT-MS-H
最高速度	16,000rpm
温度制御範囲	-20~+40°C
精度	±10rpm
最大容量	5mlx10
Max.相対遠心力 (RCF)	23,470xg
電源	単相AC100V、50/60Hz
梱包サイズ(W*D*H) (cm)	43x76x43
重量	47kg

【標準附属品】

OSK 36UT-MHR Micro高速冷却遠心分離機 本体

取扱説明書

保証書

【オプション】

P1		容量：1.5/2ml x 24 最高速度：16,000rpm 最大相对遠心力：RCF 23,470xg	P2		容量：毛细管 x 24 最高速度：12,000rpm 最大相对遠心力：RCF 14,330xg
P3		容量：5ml x 10 最高速度：16,000rpm 最大相对遠心力：RCF 18,140xg	P4		容量：0.2ml x8x4 最高速度：14,800rpm 最大相对遠心力：RCF 16,200xg
P5		容量：0.5ml x 36 最高速度：15,000rpm 最大相对遠心力：RCF 16,350xg			

OSK オガワ精機株式会社

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-2-9

TEL : 03-3200-0234, FAX : 03-3200-0373

Email : osk.domestic2@dune.ocn.ne.jp

Ver. 1.1 2024/9/5